



【う め】\*下線部は重要防除です。

病害虫防除

4月上中旬	かいよう病	マイコシールド	収穫 21 日前	1,500 倍	66g/水 100 ㍓
	黒星病	ベルコート水和剤	収穫 30 日前	2,000 倍	50g/水 100 ㍓
	アブラムシ類・ケムシ類	マブリック水和剤 20	収穫 21 日前	4,000 倍	25g/水 100 ㍓
		又はダントツ水溶剤	収穫前日	2,000 倍	50g/水 100 ㍓
4月下旬	かいよう病	マイコシールド	収穫 21 日前	1,500 倍	66g/水 100 ㍓
	黒星病	ストロビードライフロアブル	収穫 7 日前	3,000 倍	33g/水 100 ㍓
5月上旬	黒星病	スコア顆粒水和剤	収穫前日	3,000 倍	33g/水 100 ㍓

<黒星病の防除について>

昨年は黒星病の発生が非常に多い年でした！4月上旬、下旬、5月上旬の春先の防除が有効になりますので徹底しましょう！特に、5月上旬の防除をされていない園は、4月の防除に加え今年は必ず防除をするようにしましょう！

\*2週間間隔で散布しましょう。 \*前年の被害枝は切除しましょう。

摘 果 4月下旬～5月上旬

果実の大きさが大豆程になった頃が適期です。早く仕上げるほど、肥大はよくなります。樹木の着果量を確認して小玉果や群状結実しているところを摘果しましょう。特に梅酒用品種は早期大玉果の出荷が高単価につながります。

【温州みかん・中晩柑】\*下線部は重要防除です。

病害虫防除

4月上旬	○ミカンハダニ	アタックオイル又はハーベストオイル	100 倍	1,000ml/水 100 ㍓
		(ハダニ防除は冬季に散布した場合は不要) (3月散布の場合は80倍)		
		4月上中旬(温州みかん)新芽が出揃った時期に散布。		
	○そうか病	イデクリーン水和剤	500 倍	200g/水 100 ㍓
		※薬害軽減のためクレフノン 200 倍 (500g/水 100 ㍓) を加用する。		
		※イデクリーン水和剤はマシン油乳剤との混用および、マシン油乳剤散布後 14 日以内の近接散布は避けてください。		
		又は、 <u>デランフロアブル</u>	30 日前	1000 倍 100ml/水 100 ㍓

【いちじく】\*下線部は重要防除です。

施 肥 3月

春肥 大地のめぐみ 100kg/10a (樹勢により調整する)  
早すぎると初期生育が良くなりすぎ、節間が長くなり結果数が減り収量の減少につながるので注意する。

病害虫防除 4月

○カミキリムシ類	ガットサイド S	原液塗布 (株元から結果母枝まで塗布)	収穫 7 日前	又は
○アイノキクイムシ		1.5 倍液を主幹部に散布	収穫 7 日前	(1.5 倍散布はアイノキクイムシのみ登録あり)

栽培管理

晩霜・主幹日焼け対策 3月中旬～5月上旬  
樹液が動き始める3月中旬頃は晩霜被害が出やすい(特に主枝部分)ので、稲わら等をのせて縛り防寒しましょう。雨に濡れないようビニールで覆うと効果的です。  
敷きわら 4月中下旬～5月下旬  
降雨の泥跳ねによる病害防止と梅雨明け後の乾燥防止のために、主枝の下に幅1m前後で敷きましょう。

※網掛けの農薬につきましては医療用外劇物となりますので、購入の際には印鑑が必要となります。

【キウイフルーツ】

安定した価格で取引されています。高品質な果実生産のため、防除を徹底しましょう。  
4月中下旬 花腐細菌病・かいよう病 コサイド 3000 2,000 倍 50g/水 100 ㍓  
※薬害軽減のためクレフノン 200 倍 (500g/水 100 ㍓) を加用する。

【野 菜】

定植準備 3月下旬より

定植約 1 ヶ月前、苦土タンカルと堆肥を施用し、よく耕耘して野菜苗の定植準備をしましょう。購入した苗を定植する場合、栽培環境に慣らすためすぐに定植せず 1 週間程度は畑の近くに置いておきましょう。また、定植数日前にマルチをかけ地温を高めておくことと根の活着が良くなります。

元 肥 定植前に施しましょう。1aあたりの使用量

	ジシアン S 806	ようりん
トマト	13kg	3.5kg
ナス	15kg	2.5kg
キュウリ	15kg	4.0kg

【水 稲】

塩水選 水 10 ㍓に対してうるち種子は 塩 2.15kg、もちは 塩 1.26kg を目安としてください。浮いたモミを取り除き、底に沈み充実した種モミを種子として使用します。

種子消毒 塗抹処理 (農薬液と種子と一緒に混ぜ、種子に均等に付着させる方法。)

種モミは十分に乾燥させ使用する。薬液量は種モミ重の3%で、種モミをかき混ぜながら薬液を垂らし付着させる。処理後も薬剤の効力は持続するので、処理後貯蔵することも可能。

(例) 乾燥種子 10k g 薬液 300ml  
(テクリードCフロアブル 40ml + スミチオン乳剤 3ml + 水 257ml)

\* 種子消毒には浸漬処理もありますが、農薬の廃液が生じない塗抹処理が望ましい。

浸 種

消毒済の種モミは、水切り後自然乾燥(水洗いはしない)し水道水に浸して催芽(ハト胸状態)させましょう。有効な水温は 10℃以上です。目安は水温の積算温度 100℃ (20℃の場合 5 日) です。

播 種・出 芽

播種量: 乾モミで 150g~180g/箱  
育苗土消毒 播種直前 1 箱当たりタチガレエース M 粉剤又はナエファイン粉剤 (6~8g) + ダコニール粉剤 (15~20g) を土と混合する。  
播 種 時 1 箱あたりタチガレエース M 液剤 (1000 倍) + ダコニール 1000 (1000 倍) の混合液 500ml をかん水し、その後播種する。

育苗肥料: 20g/箱 (育苗土に配合されている場合は必要なし)  
温度管理: 積算温度 60~64℃で出芽させる。育苗器の場合、30℃で 2~3 日。

育苗管理

1cm 程度出芽したら、平らに並べ育苗する。  
昼間: 20~25℃、夜間 18℃程度で、概ね 7 日間で緑化させる。床土保温のため、箱を広げてすぐの夕方のかん水はせず、急激な温度変化を避けましょう。

## 【かき】

病害虫防除 4月下旬～5月上旬

○カイガラムシ類・アザミウマ類 モスピラン顆粒水溶剤 収穫前日 4000倍 25g/100畝  
○落葉病 エムダイファー水和剤 収穫45日前 650倍 153g/100畝

## 【お茶】

施肥 4月 芽出し肥 摘採20～30日前に10aあたり硫安40kg(2回に分けて行う)

### 一番茶の摘採

本茶の摘採 4～5葉展開を待ち1芯3～4葉を摘みましよう。  
刈番茶の摘採 遅れ芽が揃ってから行いましょう。(摘採後7～15日)  
一番茶の摘採面で刈る事がポイントです。  
一番茶の刈り残し(残してきた1～2節)を絶対にとらないこと。  
※摘採後は生葉ムレに注意し、日陰の涼しい所で管理しましょう。

※網掛けの農薬につきましては医療用外劇物となりますので、購入の際には印鑑が必要となります。

## ☆中井営農経済センターからのお知らせ

### ① 回覧・注文書の取りまとめについて

・バイオリサカミキリスリム・スイコー運搬容器 ・梅干用資材 ・果樹夏農薬・肥料 注文書

### 申込締切日：令和5年4月7日(金)までに

- ・中井管内の方は、中井営農経済センター(到着)までお届け下さい。
- ・相和管内の方は、相和支店(到着)までお届け下さい。
- ・下中管内の方は、下中集出荷場(ポスト)・前羽ポスト・下中支店(到着)までお届け下さい。

### ② 野菜苗の自己取りについて

ご予約の野菜苗・しょうが種子の受渡日時は以下のとおりです。ご確認をお願いいたします。

【下中集出荷場】 令和5年4月18日(火) 9:30～11:00まで

【相和支店】 令和5年4月19日(水) 9:30～11:00まで

【井ノ口支店】 令和5年4月19日(水) 13:30～14:30まで

【中井支店】 令和5年4月21日(金) 9:30～11:00まで

- ・コンテナなどの容器をご持参の上、必ずお引き取りをお願い致します。
- ・苗・種子はいかなる場合も数量の変更、キャンセルはできませんのでご承知おきください。
- ・苗の状態に関するお問い合わせは、受け渡し後即日限りとさせていただきます。
- ・さつまいも苗は5月下旬より随時物流センターより配送させていただきますが、産地の植え付け時期の都合・天候等により、6月上中旬になる場合がございます。物流センターより配送させていただきます。
- ・きゅうり苗は低温に伴い生育不良を引き起こす恐れがありますので、保温をするなど、受け渡し後の管理には十分にご注意ください。

## 令和5年度作物別手引き(栽培編・防除編)の更新について

みだしの件、「令和5年度版作物別手引き(栽培編・防除編)」を作成いたしましたので、ご活用頂  
くようお願いいたします。

また、令和4年度より作物別手引き書につきましては、冊子での作成・配布は行っておりません  
ので、手引き書の取得に際しては、最寄りの営農経済センター窓口までご所望の作物をお申し付け  
頂くようお願いいたします。各営農経済センター窓口には手引き書用のラックも設置されておりますので、  
そちらも合わせてご活用頂きますよう、よろしくをお願いいたします。

※ホームページへも掲載しておりますので、そちらでも閲覧できます。令和5年4月1日より掲載  
予定。(当組合HP：<https://ja-kanasei.or.jp/>まで)

## 営業時間変更のお知らせ

4月1日(土)より、下記のとおり変更させていただくこととなりました。

組合員をはじめご利用者皆様のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1. 変更日 令和5年4月1日(土)
2. 変更内容

		変更後	現行
全営農経済センター (山北支店経済窓口含む)	平日	8:40～16:00	8:40～17:00
	月末	8:40～15:00	8:40～17:00
久野・成田・中井営農経済センター	土曜日	8:40～12:00	8:40～17:00

※3月、9月の月末営業日については従来通り12:00までの営業となります。

## JAねっとショップのご案内

組合員向けのネットショップサービスで、肥料や食料品を注文することができます。会員登録及  
び利用料は無料。店頭にはない商品も取り扱いがあります。

令和5年4月より予約回覧注文書のねっとショップへの掲載が始まります。

紙ベースの回覧は今まで通りの配布とし、ねっとショップでも商品の予約注文が可能となります。

会員登録方法については、かながわ西湘広報誌3月号のP5参照又は営農経済センター職員まで  
お問い合わせください。

### ねっとショップのメリット

1. 利便性…24時間いつでもどこでも注文可能
2. 予約機能…商品を予約注文することができ、予約商品には値引きが適用されることがあります
3. 検索機能…以前注文した商品を簡単に再度注文できます

※配送の場合、手数料がかかりますが、営農経済センターで受け取る場合はかかりません

※ご利用にあたっては口座振替契約を結んでいただく必要があります。

### お得な情報

・4月より毎月19日がおトクの日!!おすすめ商品を特別価格で購入いただけます。